

---

# 2020年3月期第1四半期決算説明会資料

2019/7/24

株式会社 日立ハイテクノロジーズ

執行役常務 桜井 真司

## 2020年3月期第1四半期決算説明会資料

1. 2020年3月期第1四半期業績ハイライト
2. 2020年3月期第2四半期（累計）業績予想
3. 補足資料

- 2020年3月期第1四半期業績
  - 売上収益：1,616億円（前年同期比△7%）
  - EBIT：144億円（前年同期比△16億円）
  
- セグメント別業績（前年同期比）
  - アナリティカル・ソリューション：減収減益
  - ナノテクノロジー・ソリューション：増収増益
  - インダストリアル・ソリューション：減収減益
  
- 第2四半期累計および通期業績予想は変更なし

---

# 1. 2020年3月期第1四半期業績ハイライト

(注) YY/MはYY年M月期を表しています。

# 2020年3月期第1四半期業績 (ハイライト)

(億円)

	20/3 1Q 実績	19/3 1Q 実績	前年同期比
売上収益	1,616	1,730	△114 (△7%)
調整後営業利益*1	142	163	△22 (△13%)
EBIT*2	144	160	△16 (△10%)
税引前利益	145	161	△16 (△10%)
四半期利益*3	98	106	△8 (△7%)
一株利益	71.22円	76.90円	△5.68円

・実績レート：1USD = 110円、1EUR = 123円

\*1 調整後営業利益：売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費の額を減算して算出した指標

\*2 EBIT (Earnings Before Interest and Taxes)：税引前利益から受取利息及び支払利息を除外した数値

\*3 四半期利益：親会社株主に帰属する四半期利益

(億円)

( ) 内は前年同期比	20/3 1Q 実績		偏差要因
	売上 収益	EBIT	
アナリティカル・ ソリューション	398 (△3%)	64 (△16)	医用分析装置における為替影響、研究開発費の増加等により減収減益
ナノテクノロジー・ ソリューション	455 (+8%)	92 (+12)	メモリー顧客における一部投資計画延伸の影響を受けたが、ロジック向けの増産投資や次世代先端プロセス投資向けの販売増加により増収増益
インダストリアル・ ソリューション	774 (△16%)	△5 (△17)	液晶露光装置の大口案件減少、工業関連部材や半導体関連部材等の需要減少および一部低収益ビジネスの収束により減収減益
全社合計	1,616 (△7%)	144 (△16)	

\* 前年同期比はリステート後の数値との比較となります。

\* 全社合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれています。



## 2. 2020年3月期第2四半期（累計）業績予想

（注）YY/MはYY年M月期を表しています。

（e）：2019年4月公表値

（e1）：2019年7月公表値

# 2020年3月期第2四半期（累計）業績予想（ハイライト）

(億円)

	20/3 2Q 予想 (累計) (e1)	前年同期比	2019年4月公表値 (e)
売上収益	3,400	△231 (△6%)	3,400
調整後営業利益*1	260	△98 (△27%)	260
EBIT*2	260	△80 (△23%)	260
税引前利益	260	△82 (△24%)	260
四半期利益*3	190	△56 (△23%)	190
一株利益	138.16円	△40.38円	138.16円
一株配当	55.00円	+10.00円	55.00円

・通期業績予想の変更はなし

\*1 調整後営業利益：売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費の額を減算して算出した指標

\*2 EBIT (Earnings Before Interest and Taxes)：税引前利益から受取利息及び支払利息を除外した数値

\*3 四半期利益：親会社株主に帰属する四半期利益

## ■ アナリティカル・ソリューション

バイオ・メディカルシステム	生化学・免疫分析装置の需要は引き続き堅調
分析システム	食品・環境・新エネルギー分野向けの需要は堅調だが、中国市場の成長率鈍化の影響を懸念

## ■ ナノテクノロジー・ソリューション

プロセスシステム	次世代先端プロセス投資は引き続き好調に推移	
評価解析システム	評価	メモリー投資再開時期のさらなる遅延による影響を懸念
	解析	電子材料の開発や創薬向けの需要は堅調

（億円）

	20/3 2Q 予想 （累計）（e1）		19/3 2Q 実績 （累計）		前年同期比	
	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT	売上 収益	EBIT
アナリティカル・ソリューション	812	115	814	138	△0%	△23
ナノテクノロジー・ソリューション	987	171	972	203	+2%	△32
インダストリアル・ソリューション	1,696	10	1,885	25	△10%	△15
全社合計	3,400	260	3,631	340	△6%	△80

\* 2019年3月期はリステート後の数値となります。

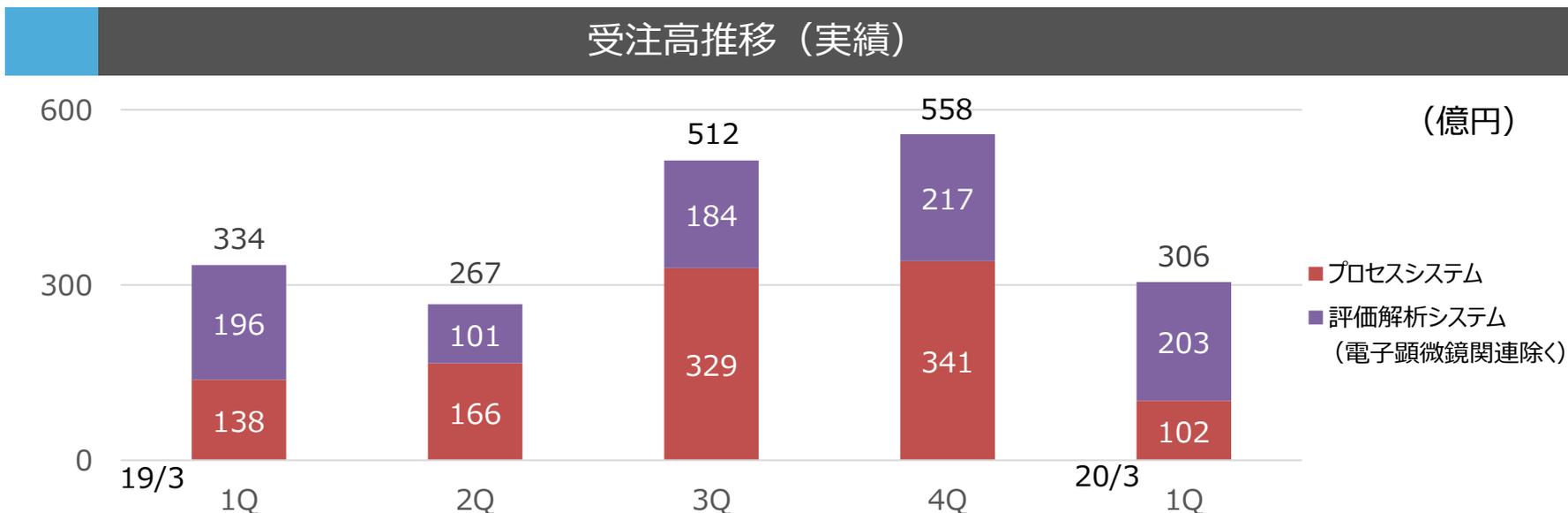
\* 全社合計にはセグメント間の内部取引の消去等が含まれています。

---

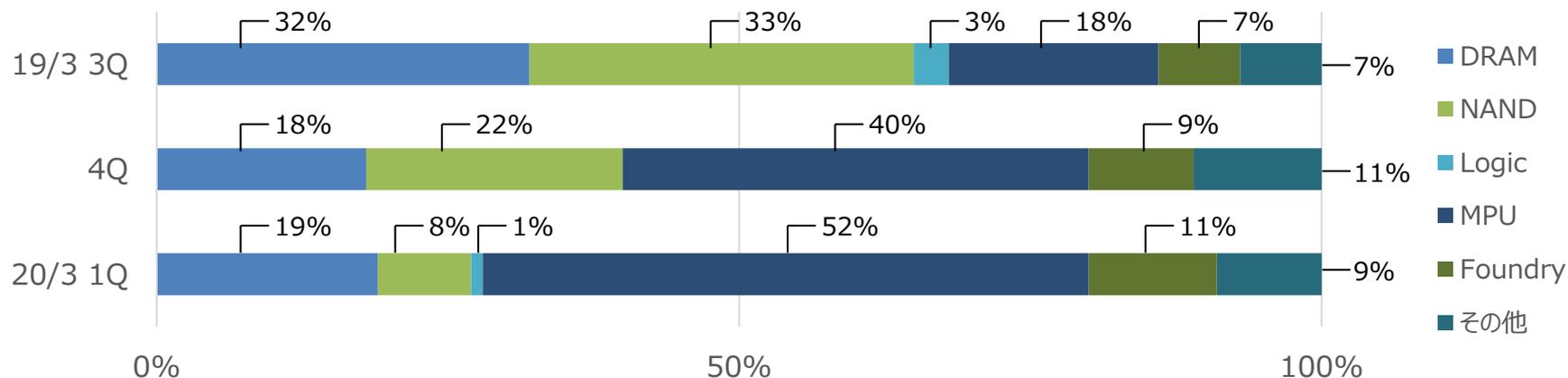
## 3. 補足資料

(注) YY/MはYY年M月期を表しています。

## 受注高推移（実績）



## 前工程装置 分野別売上収益比率（実績） \* 装置本体売上ベース、電子顕微鏡関連除く



# 四半期業績の推移

(億円)

			19/3				20/3	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
売上収益 / EBIT	アナリティカル・ソリューション	売上収益	409	405	397	454	398	
		EBIT	80	58	74	74	64	
	ナノテクノロジー・ソリューション	売上収益	421	551	417	482	455	
		EBIT	80	123	75	69	92	
	インダストリアル・ソリューション	売上収益	919	966	982	998	774	
		EBIT	12	13	18	21	△5	
	その他・調整額	売上収益	△19	△20	△22	△28	△11	
		EBIT	△12	△14	△11	△18	△6	
	合計		売上収益	1,730	1,901	1,774	1,906	1,616
			EBIT	160	180	156	146	144
税引前利益			161	181	158	148	145	
親会社株主に帰属する当期利益			106	140	118	120	98	

\* 2019年3月期はリスタート後の数値となります。

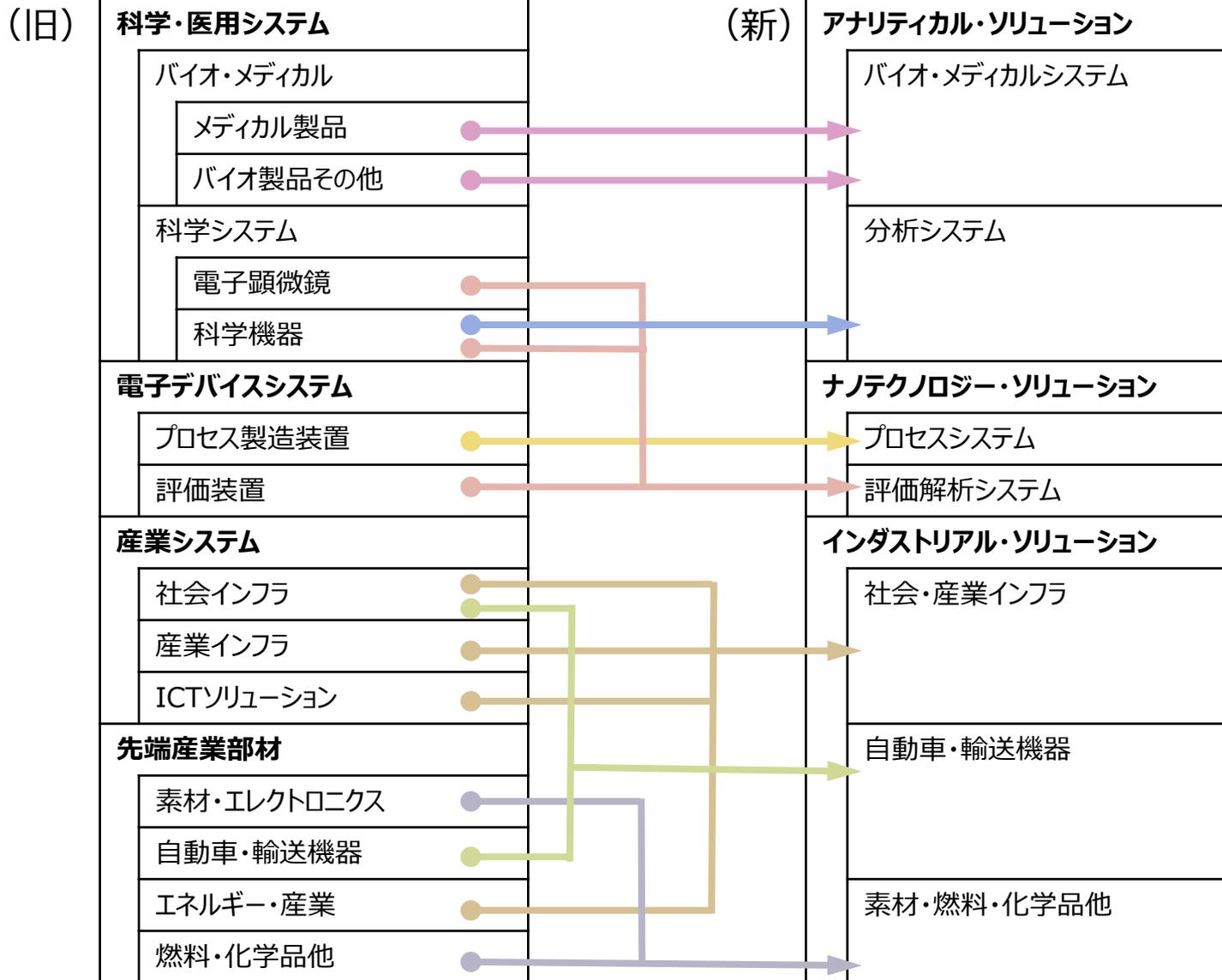
# 主要製品群別売上収益の状況

(億円)

	19/3				20/3
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
アナリティカル・ソリューション	409	405	397	454	398
バイオ・メディカルシステム	349	333	331	373	341
分析システム	60	71	65	81	56
ナノテクノロジー・ソリューション	421	551	417	482	455
プロセスシステム	175	172	142	197	204
評価解析システム	245	377	274	284	250
その他	1	1	1	1	1
インダストリアル・ソリューション	919	966	982	998	774
社会・産業インフラ	303	363	331	374	254
自動車・輸送機器	205	201	224	227	145
素材・燃料・化学品他	411	402	428	398	375

\* 2019年3月期はリステート後の数値となります。

# 【再掲】セグメント区分の変更（2020年3月期以降）



## 2020年3月期第1四半期決算説明会資料

お問合せ先

CSR本部 CSR・コーポレートコミュニケーション部 部長 桑原 満

TEL : 03-3504-5138 FAX : 03-3504-5943

E-mail : mitsuru.kuwabara.ya@hitachi-hightech.com

<資料取り扱い上の注意>

- ・本プレゼンテーションで述べられている決算概要および業績予想は、注記がある場合を除き、すべて連結であり、億円未満を四捨五入しています。
- ・当社が開示する将来の業績見通しや戦略等に関する予想は、開示時点で知りうる情報や合理的と思われる前提をもとに策定しており、さまざまな外部要因による直接的・間接的な影響により、実際の当社の業績等が開示内容と異なる可能性があります。但し、開示内容との間に大きな乖離がある場合は、法令や証券取引所が定める適時開示規則並びに当社の自主的な判断に基づき、その都度開示していきます。

また、この資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。